

るもい農業情報ひろば TEL: 0164-42-8493

FAX: 0164-42-4079

ホームページ

<https://www.rumoi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc/a0003/b0032/>

1 水稻生育状況（南留萌支所 作況ほ：8月1日現在）

年	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	出穂		
				始	期	揃
令和6年	92.0	570	10.9	7/21	7/25	7/29
平年値	86.3	607	10.7	7/22	7/26	7/30
評価・遅速	やや長	やや少	並	早1	早1	早1

- ・茎数は、移植後の低温・寡照等により、平年よりやや少ない傾向となっています。
- ・出穂は、出穂期で平年より1日早く平年並となっています。穂揃いは、出穂頃の気温が平年並～高かったことから比較的良好です。

2 登熟期間の水管理

登熟期間の土壌水分の低下は、収量・品質（乳白、腹白等の白未熟粒や胴割粒）低下の原因になります。降雨による水の溜まり具合や用水の状況を見ながら適切な水管理を行いましょう。

（1）出穂後

浅水または間断かんがいにより土壌水分を保ち、米粒の成長を促しましょう。

（2）落水時期

①排水不良田（グライ土等） 出穂期頃

②排水良好田（褐色低地土等） 出穂後25日頃（穂かがみ期）

※落水以降の土壌水分は70%程度が目標です。

目安は、田面に足跡が付く程度です。

気温が高い日の作業は休息をとりながら行いましょう。